

農業・農村の いろいろな働き



あおいと、そうたの冒険

ぼうけん
夏休みの自由研究で、農村にすむ生きものを調べるためにした、あおいとそうた。田舎のおじいちゃんの家の近くまでやってきました。

街のはずれからおじいちゃんの家まで歩いて行きます。その途中、田畠を見てぎもんに思うことがたくさん出てきました。

何やら...おかしな!? 生きものも待ち受けているようです！

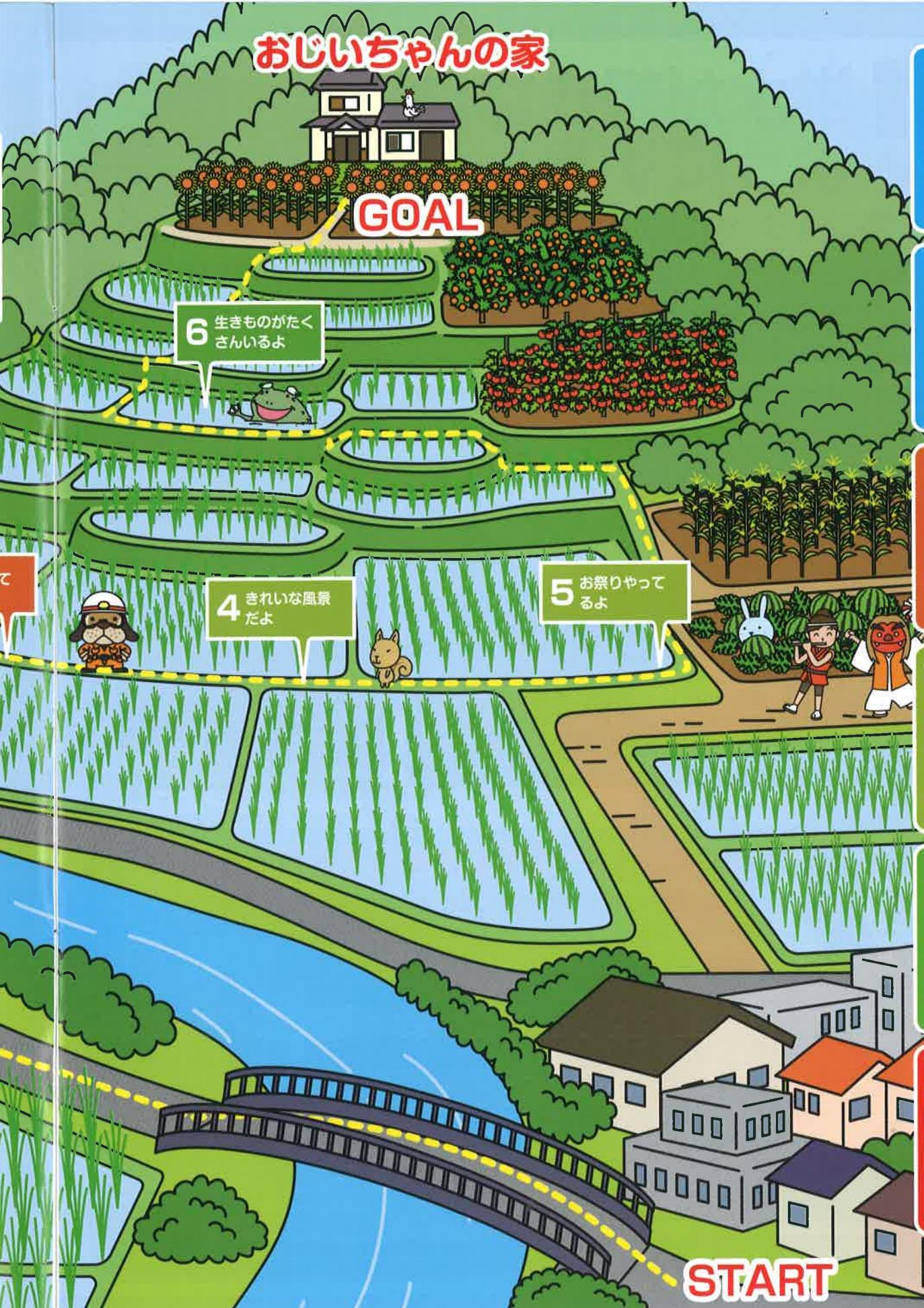


田畠は作物を作るだけじゃない！

農業・農村は米や野菜などを作るだけではなく、他にもいろいろな働きがあります。このいろいろな働きは「**多面的機能**」と言われています。

いろいろな働きのうち6つについて、しょうかいします。

おじいちゃんの家



START

1 こうすい 洪水が起きないようにする

~田畠に水を一時的にためることができます~

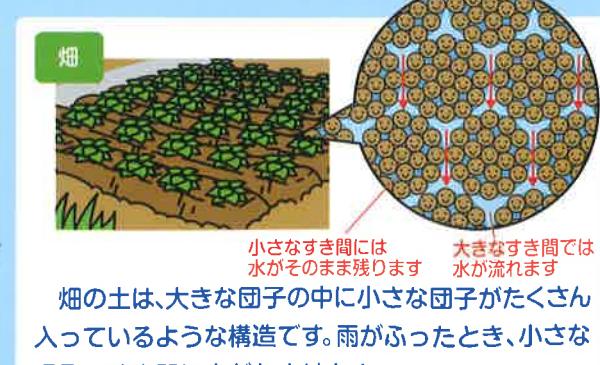
川沿いを歩いていると、大雨がふったときに、近くの川があふれてしまったことを思い出しました。



田畠は、水を一時的にためることができます。

田は周りをあぜで囲まれているため、また畠は土のすき間が多いため、水をためることができます。このため、洪水を防ぐことにも、役立っています。

解説



う~ん!? 水をためることができるといつても、どのくらいの量をためることができるの?

A
解説

大雨がふった時に田に余分にためられる水量は、全国で約 50 億m³^(※1)になるともいわれています。これは東京ドーム (124 万m³)^(※2) の約 4,000 杯に相当します。

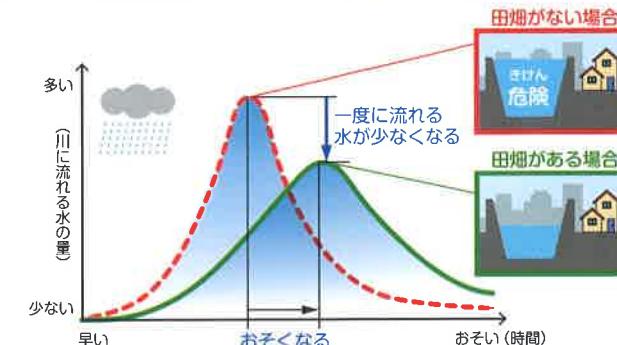
大雨がふった時に田にためられる水量は、



※1) 日本学術会議『地球環境・人間生活にかかる農業及び森林の多面的な機能の評価について(答申)』
平成13年11月) 及び関連付属資料
※2) 東京ドームシティホームページ

雨がふったときの川に流れる水量の変化

田畠のある場所では、雨水をためることができるので、一度に川に流れる水の量を減らすことができます。



あおいのメモ帳 ①



【まとめ】

- ・田畠は雨水を一時的にためる (東京ドーム 4,000杯分)
- ・ためられた雨水は、時間をかけて川へ流れる
- ・やぎじいから ササをもらった。



2 川の流れを安定させ きれいな地下水をつくる

~田畠にためられた水は、川にもどったり地下水になる~



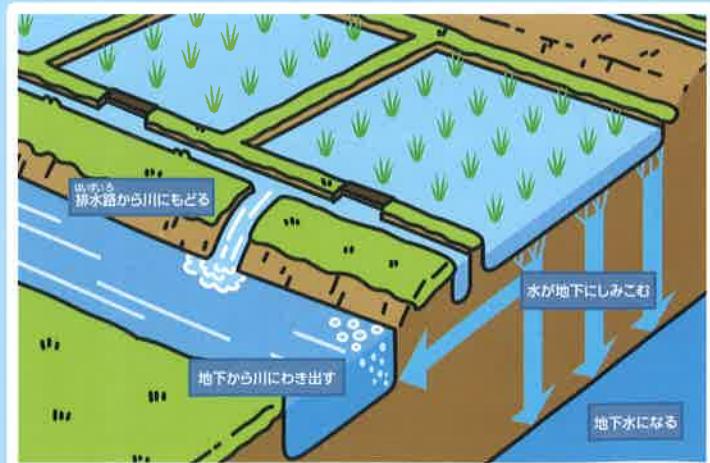
**田は、雨水を地下にしみこませて
時間をかけて下流に流す働きがあります。**

解説



田にたまつた水は、一部は排水路から川にもどります。また、一部はゆっくりと地下にしみこみ、地下水となつたり川へわき出して、川の流れを安定させる働きがあります。

畠も水をためることができるので、同じ働きがあります。



川にもどつた水や地下水はどうなるの?

A
解説

田畠にたまつた水は、ゆっくり時間をかけて川にもどつたり地下水になります。川にもどつた水や地下水は、私たちの大切な飲み水や生活用水、工場等で使われる工業用水として利用されています。

田畠の水が利用されるまで



水がきれいになる

水田では、水中や土の中の微生物の働きによって、有機物が分解されます。分解されてできた養分は稻に吸收されます。水は地下へしみこみ、きれいになります。

くまもとし
熊本市の水道水は
すべて地下水を
使っているんだよ



あおいのメモ帳 2



【まとめ】

- ・雨水はゆっくり地下にしみこみ地下水になる
 - ・雨水ははい水路や地下からわき出て川にもどる
- かも博士から
ササをもらった。
わたしたちの生活に役立っている

3 土砂くずれや 土の流出を防ぐ

～耕された田畠は、土砂くずれや土の流出を防ぐ～



棚田(とだ)が見えてきました。大雨がふったとき、耕されていない田のある斜面で土砂くずれがあったことを思い出しました。



日ごろの手入れと耕すことで、土砂くずれを防いでいます。

田畠はこまめに手入れをすることで、ひびわれなどを早期に発見することができます。また耕すことで、田畠にためられた水はゆっくりと地下にしみこむようになるため、地下水が急に増えるのをおさえ、土砂くずれなどの災害を防ぐことにつながります。

解説



ドッグ消防士

作物を作っていると...

大雨がふっても、雨は田畠にたまり地下水が急に増えないため、土砂くずれが起きにくくなる。



長い間、作物を作っていないと...

大雨がふると、手入れをしていない田畠には水がたまらず地下水が急に増えて、土砂くずれが起きやすくなる。

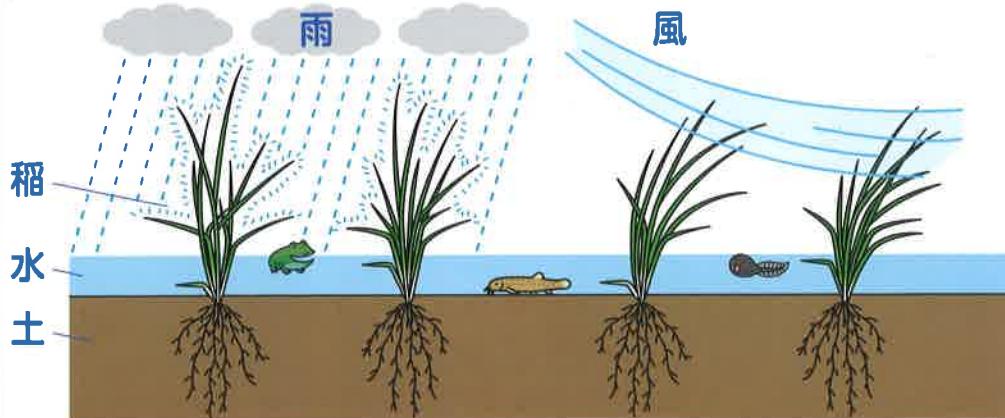


作物を作ると、なぜ土の流出を防ぐことになるの？

A
解説

作物を作ることで、また田では水をはることで、雨や風が直接土に当たらず、土が流れ出るのを防いでいます。

水をはった田の様子



田畠で作物を作ることは川や海を守ることにもつながっているんだ



生きものにも大切なことなんじゃ



あおいのメモ帳 ③

田畠が土しゃくずれを防ぐ



- ・作物を作る
- ・作物がしゅうかくできる(米・野菜)
- 日ごろの手入れ。田のあぜのほ修

【まとめ】

田畠の日ごろの手入れや作物を作ることで大雨による土しゃくずれを防いでくれる



ドッグ消防士

田畠にある水や作物が、雨や風から土が流れ出るのを食い止めてくれる

ドッグ消防士からササをもらった。

4 美しい風景をつくる

～農村独特の風景をつくる～

たなだ 棚田のおくに、
ヒマワリ畑も見えてきました。



農業の営みや家屋、里山が、美しい風景をつくっています。

農村では農業が営まれることによって、作物や農地、農家の家屋、周辺の水辺や里山が一体となって、美しい風景をつくっています。

解説



あおいのメモ帳 4

農村には、
美しい風景がある

きれいな写真が
とれたよ！

兵庫県佐用町のヒマワリ畑



【まとめ】



農業を続けることで
美しい風景ができる



・また行きたい
と思った

4 カヤブキ

りすこから
ササをもらった。

5 伝統文化を守る

～お祭りや行事が受けつがれている～

さらに歩いていくと、笛の音が聞こえて
きました。お祭りをやっているようです。



農村では、歴史や文化を伝える行事、伝統芸能が受けつがれています。

農村には、農作物の豊作に感謝するお祭りや、農作業の安全を祈る行事など多くの伝統的な文化があります。農業は、地域の伝統や文化を受けつぎ続けることに、大きな役わりを果たしています。

解説



あおいのメモ帳 5

お祭りは豊作の
おいのりから始まった

こんなお祭りも
あったよ



福島県本宮市
やつとうち七福神舞

【まとめ】



お祭りは豊作の感謝の
心を伝えている



農村は古く
からの伝統を
守っている

5 祈願

うさおかから
ササをもらった。

④ 美しい風景をつくる
⑤ 伝統文化を守る

6 生きものを育てる

～いろいろな生きものがすむ場所になる～

鳴き声が聞こえてきたので田の中をのぞいてみました。田には、いろいろな生きものがいるようです。

ゲロゲロ



解説



水田に集まる生きものたち

田がまわりの山や川、水路とつながることで、いろいろな生きもののすみかとなり、豊かな生態系が保たれています。
アメンボ、トンボ、タニシ、ホタル、メダカ、オタマジャクシ、カエル、ドジョウ、イモリ、ヘビ、サギなど

畑もつながって
いるよ



オタマジャクシ



シオカラトンボ



シマヘビ



タガメ



ナツカネ



ヘイケボタル



メダカ マルタニシ・モノアラガイ



トキ



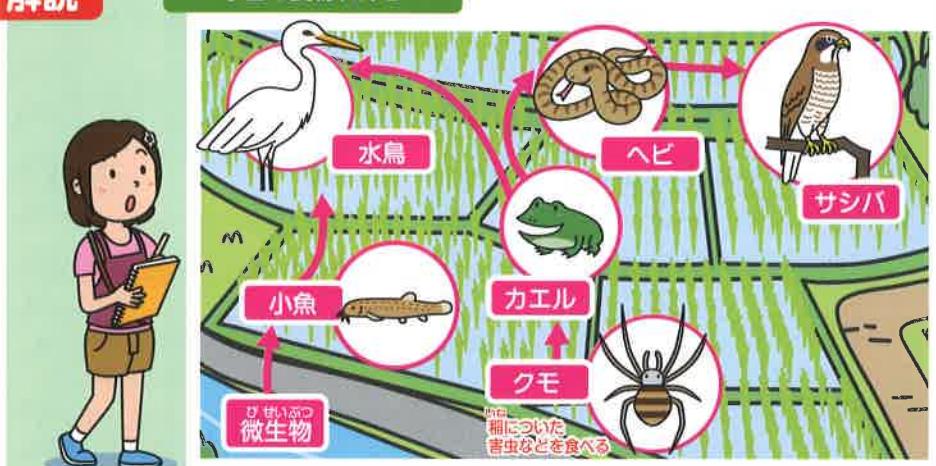
なぜ水田にはいろいろな生きものが集まつくるの？

A

解説

生きものには食べたり食べられたりする関係(食物連鎖)があり、多くの生きものが集まり、つながりあって生きています。例えば、水田にはたい肥などの有機物を分解する微生物がたくさんいます。その微生物を小魚が食べ、またその小魚を水鳥が食べます。

水田の食物連鎖



メダカやホタルを守る活動



水田や水路などで見られるメダカは、すみかの減少などで数が減ってしまい、環境省から絶滅危惧種として指定されました。

また、ホタルも数が減少して、観察のできる場所が減ってしまいました。
現在、これらの生きものを守る取り組みが、全国各地で行われています。

*絶滅危惧種：絶滅のおそれがある生きもののこと



あおいのメモ帳 6

田畠は生きもののすむ場所

- ・び生物 → 小魚 → 水鳥
- ・クモ → カエル → ヘビ
- など



【まとめ】

- ・農村はいろいろな生きもののすみかになる



・食べたり食べられたりする関係でいろいろな生きものが集まる

6

生きもの
カエル博士からササをもらった。

GOAL



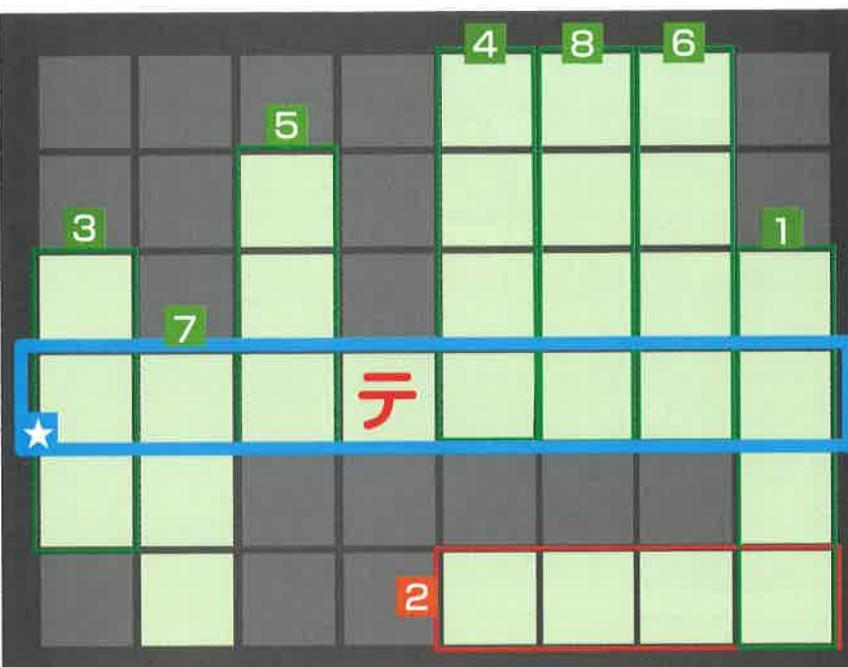
おじいちゃんの家に到着しました。
とうちやく

田畠にすむ生きものだけでなく、農業・農村にはいろいろな働きがある事が
わかりました。これを自由研究にまとめようと思います。

ところで、このササに書いてある言葉は、どんな意味があるんだろう？

①クロスワードに挑戦！

以下のクロスワードの文字を入れて完成させよう！「ササに書いてある言葉」がヒントだよ。



タテの文字

- 台風で川の水があふれて街は〇〇〇〇の被害。
- 〇〇〇でジャガイモをほった。
- 昔の民家は〇〇〇〇の屋根でした。
- 神社で合格〇〇〇をした。
- 水田にはたくさん〇〇〇〇が住んでいる。
- 川に生息する絶滅のおそれのある、小さな魚。童謡の歌詞にも。
- 田で土を細かくして水とませ合わせる作業。水の通り道のすき間をうめる。

ヨコの文字

- 田畠にたまつた水はやがて〇〇〇〇になる。



②ささぶね作りに挑戦



ササの葉

ヨシの葉

ササかヨシの葉を用意します。
ヨシの長い葉を使うと帆を立たせることができます。



まとめ

農業・農村には
いろいろな働きが
あることが分かったね



自由研究
が完成！



農業・農村のいろいろな働き



まとめ



農業・農村のいろいろな働き



○暑さをやわらげる働き



田の水面からの水分の蒸発や、作物から出る水分によって、空気が冷やされます。この冷やされた空気は周辺市街地の気温が上がるのをおさえる効果もあります。



○いやしや安らぎをもたらす働き



農村のきれいな空気や水、美しい緑、四季の変化などが安心とやすらぎをあたえ、心と体をリフレッシュさせます。

○体験学習や教育の場としての働き



農村で動植物や豊かな自然にふれることで、生命の大切さや食料のめぐみに感謝する心が育まれます。

○有機物を分解する働き



田畠の土の中にいる微生物は、家畜の排せつ物や野菜のくずなどから作ったたい肥(有機物)を分解し、作物が養分として利用しやすい形に変えます。



○医療・介護・福祉の場としての働き



緑豊かな農村で、土や自然にふれ農作業を行うことは、高齢者やしおがい者の機能回復などに役立っています。

田畠は、いろいろな働きを持っているんじゃ



どの働きも、田畠で作物を作ることで力を発揮するんだ!
これからも大切にしたいよね。

農業・農村のいろいろな働きは、農業を営むことによってその力を発揮します。私たちの暮らしを守り豊かにしてくれるこれらの機能は、お金では買うことのできない日本の財産です。この財産を守るためにには、農業を続けていくことが必要です。

農業を続けていくためには、農地を良好に管理することが、とても大切です。



水路のそうじ



参考になるサイト

農業・農村の多面的機能

検索